

いけだデイサービスセンター小島館 運営推進会議開催報告書

開催日時	平成30年9月7日（金）18時～19時00分		
開催場所	いけだデイサービスセンター小島館（事業所内・外）		
サービス区分	地域密着型通所介護事業所		
出席者の状況	委員（職種）	委員数（6）名 / 出席（5）名	
		A（利用者家族）	B（民生委員）
		C（民生委員）	D（知見を有する者）
		E（地域包括）	（ ）
		（ ）	（ ）
	職員（役職）	高山 明男（社協局長）	田中 佐和子（小島館管理者）
	丸山 出美（小島館主任）	（ ）	
議題	1 運営状況について 2 介護保険外事業について		
報告事項	1 利用状況 2 職員の状況 3 介護中アクシデント 等		

会 議 録	
1	開会
2	あいさつ 池田町社協高山局長
3	委員の委嘱
4	自己紹介
5	運営推進会議について 事務局より説明
6	委員長・副委員長の選出 委員長 地域包括 E 委員
	副委員長 民生委員 B 委員
	事務局案により承認。
7	現状報告
	(1) 運営状況について 事務局より資料に沿って報告
	(2) 介護保険外の事業について 事務局より資料に沿って報告。
8	質疑応答・意見交換等
E 委員長	：資料がきめ細やかな数字でわかりやすい。
事務局・田中	：一時期利用者さまが減っている。
B 副委員長	：今までお茶会に来ていた方々が足が弱ってこれなくなっている。
E 委員長	：お茶会の平均年齢はおいくつくらい？
B 副委員長	：大体80代くらい。
E 委員長	：最高年齢は？
C 委員	：90歳くらいかな？
事務局・田中	：猛暑のときなど歩いてくるかたは倒れてしまいそうで心配。
B 副委員長	：送迎があるとお茶会に参加したい人がいるけど、足が弱ってしま
	うとこられない。送り迎えができるシステムがあればいいのに・・・
	デイサービスセンターは送迎がある。デイサービス介護認定が
	がないとこられない。それまでの間の方独居など寂しい人が
	多いので送迎の問題が解決すればこられる方が増える。
E 委員長	：一番の問題は足が弱って自分で来れない人が多いということ。

会 議 録	
C 委員	：場所がみんな遠くてなかなか歩いてこれない。

B 副委員長	：半在家からもお茶会に参加していた。
事務局・田中	：そうゆう方は介護認定受ければ取れてしまうのでは？
	デイサービスの利用につながる。
B 副委員長	：デイサービス利用していてもお茶会にも参加していた方がいた。
事務局・田中	：以前にいたが足が弱ってご自分で来られなくなってしまった。
E 委員長	：お年寄りはお年寄りと転んだりしてしまうので、家族から出せば いけないとと言われてつらいおもいをしている。
D 委員	：ツルヤにお年寄りが集ってお話ししたりしている。 そうゆう場所があっていい。バスが前まで止まるので行きやすい。
C 委員	：ノンステップバスなどあればいいのに・・・
B 副委員長	：お茶会のためにバスが小島館前まであればきやすい。
C 委員	：お茶会は来るための足が必要。
B 副委員長	：座れないからみんなの場に行かれないといわれる方もいる。
C 委員	：寄合では 60 歳くらいでも下に座れなくて椅子を用意して もらっていた人もいた。
D 委員	：みなさんネックは足腰の痛み弱りで足が確保できない。
E 委員長	：小島館の名前の由来はなんですか？
事務局・田中	：小島孝子さんがご両親の為に建てた。
C 委員	：小島孝子さんご本人が亡くなってなげいた両親が池田に小島館を 寄付した。
E 委員長	：利用者家族代表の山本さんなにかありますか？
A 委員	：良くしてもらっているってことなのか嫌だといわず毎日行く ものだと思って小島に来させてもらっている。
E 委員長	：お母さんが小島にきて変わってきたことはなんですか？
A 委員	：一人で 7 年くらい八坂に住んでいたが、いよいよ 1 人暮らしが 無理になって池田に連れてきた。 みんな忘れてしまうようで毎朝今日は行く日かや？など言っている。

会 議 録

E 委員長 : Dさんはどうですか？

D 委員 : うちが近所で時々笑い声がきこえてくる。

自分の子ども達も囲碁をやっているおばあちゃんと遊んで

帰ってきたこともある。

A 委員 : アットホームな雰囲気がとてもいい。

E 委員長 : 細やかな気遣いがあってとてもいい雰囲気が伝わってくる。

事務局・田中 : 小島の畑は近所の方たちの支え合いでできている。

近所の方たちからのいただきものやその他助けてもらっている。

E 委員長 : それが小島館のいい所なんですね。

事務局・田中 : もし災害があった場合は高姫のほうに避難するんですが、一時

東町の公民館に避難させて頂きたいと思います。

また、私たち職員がお手伝いできることはさせて頂きます。

次回のカ催日 2月の終わりごろ。調整させてもらう。

9 その他

日常の中でお気づきの点がありましたら、お伝え頂きたい。

10 閉会

お茶会の今後の課題が見えてきた。検討するべきところを考えていきたい。

随時気づいたことなど気兼ねなくお伝えしていただければと思います。